

和地ひとみレポート No.234

平成29年度予算は賛成多数で可決。様々、新たな取り組みも計上されているが、
最大限の効果が出るように取り組むことが重要



■平成29年度予算を可決

…H29年東大和市議会第1回定例会の最終日に、H29年度予算案は賛成多数で可決されました。
(主な予算概要は裏面をご参照ください)採決を前に、各党派ならびに無所属の議員は予算案
に対する討論を行います。私は以下の内容で賛成討論を行いました。

【H29年度予算に対する私の賛成討論】

…今回提案された予算案は、28年度予算に引き続き、持続可能な行政運営のための大きな施策である「日本一子育てしやすいまちづくり」を優先施策に盛り込んだほか、市制施行から表面化してきている様々な施設の老朽化などの課題解決の取組み、また、地方分権、自治体間競争が本格化する中で、選ばれ続け、活気ある街を維持するための将来を見据えた取組みを本格的に開始する内容となっていました。

…子育て関連においては、多くの自治体で課題となっている待機児童問題解消のために、昨年より実施されている「保育士採用推進補助金」「保育従事職員宿舍借上げ事業」事業を継続するほか、「民間保育園の移転、新設」による定員増や「小規模保育園開設」による0歳児から2歳児の保育ニーズに対応する取組み、そして「居宅訪問型保育」という先駆的事业もスタートさせるなどの積極的な取組みを盛り込んだことは大いに評価できます。

…また、子育て世代の市民の大きな関心事である学校教育においては、昨年、試行的に実施した学校のトイレの洋式化を計画的に推し進めていくことが示されたほか、「コミュニティスクール開設に向けた準備」「教育センターの機能強化」などは、将来を担う子どもたちに「東大和市で教育を受けてよかった」と言ってもらえる教育を実現できる取組みだと評価するところです。また、H29年度は新学校給食センターが本格稼働する年です。個々食器の導入やアレルギー食への対応など、長年の懸案事項が解決されることは喜ばしいことですが、新学校給食センター開設は、厳しい言い方をすれば、今までのマイナス部分を払しょくし、ゼロに持っていくことができた、すなわち、一般的な標準を実現したに過ぎません。多額を投資したこの事業を最大限に活かすよう、ゼロに留まらず、プラスに変化させる取組みを期待しています。

…その他、今年度開設した「総合福祉センター は〜とふる」のサービス内容充実への取組、市民の健康維持のための「健康ウォーキングマップの作成」「元気ゆうゆうポイントの導入」、また、民間や市民との協働をおすすめるための「民間学童保育の開設」「ロードレース大会の実行委員会形

式への変更」など、市民ニーズや時代に対応した取組みを実施することを評価するとともに、その効果に期待します。

…また、昨年度、将来を見据えて英断し、実施された下水道料の値上げについては、その効果の読みが外れたと言わざるを得ない一般会計からの繰入額が計上されていました。『地方公営企業』のあるべき姿の独立採算制の実現のために、現実に即したさらなる検討を進めてもらいたいと思います。

…先に挙げさせていただいた様々な取組み以外にも、新たな取組みが示されたH29年度予算ですが、財政面においては、財政調整基金の大幅な減額、また、公債費についてはほぼ横ばい、さらに、数年後からは、学校給食センター建設などの大規模事業のための返済が始まることもあり、当市の財政は、ゆとりのない厳しい状況だということも示されました。

…今回提案されたH29年度予算案作成においては「行政としてやらなければならないこと」と「持続可能な行政運営の実現」そして「東大和市が活気ある街であり続けるために機を逃さず取り組まなければならないこと」の狭間で、さまざま苦慮して作成されたことと推察いたします。

…しかし、このような状況は他自治体も同様であり、また、乱暴な言い方をすれば「予算とは取組みに対する財源の割り当て」にすぎません。

その割り当てられた財源を生かすも、殺すも、事業の取組み方にかかってくる。

言い換えれば¥100で¥1000の価値を生み出すような取組みにすることが重要で、それは実際に事業を行う職員の皆様にかかっています。H29年度予算案で示された様々な事業については「取り組んだ」というだけではなく「取り組んだ結果の効果」までを市民にお示しいただけるような取組みとしていただくよう強く要望したいと思います。

…限られた財源、人材でそれを実現することは、とても大変なことだとは思いますが、行政を取り巻く環境が大きく変化している時代に合った意識、知識を活用していただき、市民の期待と信頼に応えられるH29年度にしていただきたい。また、その実現のために、市長の更なるリーダーシップの発揮を期待し、賛成討論と致します。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。
「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」



■ 連絡先 和地 ひとみ事務所

〒207-0005 東大和市高木 3-274-2-102

✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp

【電話・FAX】 042-516-8546

HP : <http://www.wachi1103.jp>

■平成29年度予算の財政規模(金額単位は千円)

会計名	平成 29 年度	平成 28 年度	増減額	増減率	
一般会計	30,467,000	32,379,000	▲1,912,000	▲5.9%	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	10,793,283	10,977,178	▲183,895	▲1.7%
	下水道事業特別会計	2,187,062	2,201,210	▲14,148	▲0.6%
	土地区画整理事業特別会計	121,514	214,982	▲93,468	▲43.5%
	介護保険事業特別会計	6,733,515	6,003,325	730,190	12.2%
	後期高齢者医療特別会計	1,902,406	1,814,760	87,646	4.8%
特別会計合計	21,737,780	21,211,455	526,325	2.5%	
総合計	52,204,780	53,590,455	▲1,385,675	▲2.6%	

■一般会計歳入予算(金額単位は千円)

		予算額	構成比
①市税	市民税個人・法人、固定資産税、都市計画税、市たばこ税、軽自動車税など	12,462,630	40.9%
②国庫支出金	子育てや福祉関連など国の政策に関連した取組みに対する国の負担分などの交付金など	6,143,405	20.2%
③都支出金	子育てや福祉関連など都の政策に関連した取組みに対する都の負担分などの交付金など	4,613,180	15.1%
④地方交付税	自治体間の財源の不均衡を調整するために国から交付されるもの	1,670,000	5.5%
⑤地方消費税交付金	地方消費税の一部を財源として、人口と従業者数で按分し、都から交付されるもの	1,607,730	5.3%
④基金の取り崩し	積立基金(≒市の貯金)の取り崩し	943,405	3.1%
⑤市債	地方財政の一般財源を補てんする市債や市の大規模事業に充てる市債(借入金)	1,192,000	3.9%
⑥その他	繰越金、行政財産の目的外使用料、利子割交付金、自動車取得税交付金や過年度事業の精算に伴う収入など	1,834,650	6.0%

■一般会計歳出予算(金額単位は千円)

		平成 29 年度	平成 28 年度 (当初予算)	比較	増減率
議会費	市議会運営のための費用	296,284	302,037	▲5,753	▲1.9%
総務費	防犯対策や市役所の運営の費用	2,753,122	3,112,688	▲359,566	▲11.6%
民生費	高齢者や障害者、児童福祉などのための費用	17,675,146	17,045,680	629,466	3.7%
衛生費	保健や予防、ごみ処理などのために使われる費用	2,335,250	2,399,996	▲64,746	▲2.7%
労働費	中小企業労働者への融資に要する費用	3,020	3,020	0	0.0%
農林業費	農業の振興などのための費用	58,019	50,682	7,337	14.5%
商工費	商工業の振興などのための費用	110,224	123,338	▲13,114	▲10.6%
土木費	道路や公園、下水道の整備などのための費用	1,634,018	1,417,285	216,733	15.3%
消防費	災害対策などのための費用	1,166,790	1,147,247	19,543	1.7%
教育費	学校や図書館、公民館の運営などのための費用	2,771,171	5,133,412	▲2,362,241	▲46.0%
公債費	借入金の返済のための費用	1,629,426	1,612,474	16,952	1.1%
諸支出金	基金の積立など、その他の費用	4,530	1,141	3,389	297.0%
予備費		30,000	30,000	0	0.0%
歳出合計		30,467,000	32,379,000	▲1,912,000	▲5.9%

■各家庭が収めた税金の使途(金額単位は円)

使 途	主な内容	金 額	割合
民 生 費	高齢者や障がい者、児童福祉などに使用	¥ 59,321	43.3%
総 務 費	防犯対策や市役所の運営などに使用	¥ 18,084	13.2%
教 育 費	学校や図書館、公民館の運営などに使用	¥ 16,988	12.4%
衛 生 費	保健や予防、ごみ処理などに使用	¥ 11,919	8.7%
公 債 費	借入金の返済のために使用	¥ 11,645	8.5%
土 木 費	道路や公園、下水道の整備などに使用	¥ 9,727	7.1%
消 防 費	災害対策などに使用	¥ 5,891	4.3%
議 会 費	市議会運営のために使用	¥ 2,192	1.6%
農 林 業 費・商 工 費	農業や商工業の振興などに使用	¥ 959	0.7%
労働費・諸支出金等	—	¥ 274	0.2%
合 計	—	¥ 137,000	100%

市民税(個人)の歳入予算額を H29 年1月1日現在の世帯数 38,291 世帯で割ると、約137,000円(昨年と同額)になります。それを、各家庭が1年間に収める税金の額とした場合の使徒別の金額は右記の通りです。(上から多い順)